天文学とプラネタリウム
vol. 167
www.tenpla.net

今月のお題

八丈島は良いところ

（天プラ的に）八丈島がいま熱い！まずは星空案内人スキルアップ講座を実施してきましたが、次はなにをしようかな。

高梨直紘（東京大学）／平松正顕（国立天文台チリ観測所）

2月3日～4日にかけて、八丈島（東京都）で星空案内人スキルアップ講座と銘打った集中講座を行ってきました。星空案内人（星のソムリエ）の資格を取得された方や、準星空案内人として星空案内人の資格取得を目指す方を主な対象として、星空案内に必要な技術や考え方を学ぶ機会として実施しました。六本木天文クラブ、株式会社ビクセン、千葉自然学校がそれぞれ主催している星空案内人養成講座の修了生らが10名参加し、それぞれにスキルアップを果たせたと思います。ええ。

でも、なんで八丈島で?と思われるかもしれません。まあ、単純に企画者の私が気に入っている島だから、というのが最大の理由なのですが、実はいま、東京島嶼部、それも伊豆諸島と呼ばれる島々の星空が熱いのです。篠原ともえさんもたびたび訪れている青ヶ島が有名ですが、大島、新島、三宅島、八丈島に分かれる各支庁でもそれぞれに、星空を観光資源として活かそうという動きが活発となっているのです。夜空の暗さを示す指標のひとつであるボートル・スケールで見ても、場所を選べばかなり良好な星空環境が残されていることが分かります。

この島々の中でも私たちが八丈島に注目するのは、羽田空港からわずか1時間のフライトでたどり着ける点。六本木天文クラブには、東京都心で働く女性たちが多く参加しているのが特徴なのですが、忙しい日常の中でも気軽に美しい星空とゆっくりした時間（、そしておいしい食事と温泉）を味わいにいける場所として、八丈島のポテンシャルは非常に高いものがあります。六本木天文クラブのように、なんとなく天文や宇宙に興味を持ち始めてきた方を対象とする活動の結果、次の一歩に進みたくなった人に対する提案のひとつとして、八丈島はありだな、と考えたわけです。

さあ、みんなでスキルアップ！

しかしながら、そうは言っても解決しないといけない課題もいろいろあります。島の変わりやすい天気にあった星空の楽しみ方をどう考えるか。八丈島の星空の味わい方をガイドできるエキスパートをどう増やしていくか。島の観光戦略に沿ったユニークな星空企画をどう考えて行くか。でも、よく考えてみると、どれも楽しそうな課題ばっかり。天プラの経験とネットワークを活かして、いろいろ考えて行きたいと思います。八丈島に興味がある方は、ぜひご連絡を!

天文学とプラネタリウム
vol. 167
www.tenpla.net

今月のお題

八丈島は良いところ

（天プラ的に）八丈島がいま熱い！まずは星空案内人スキルアップ講座を実施してきましたが、次はなにをしようかな。

高梨直紘（東京大学）／平松正顕（国立天文台チリ観測所）

2月3日～4日にかけて、八丈島（東京都）で星空案内人スキルアップ講座と銘打った集中講座を行ってきました。星空案内人（星のソムリエ）の資格を取得された方や、準星空案内人として星空案内人の資格取得を目指す方を主な対象として、星空案内に必要な技術や考え方を学ぶ機会として実施しました。六本木天文クラブ、株式会社ビクセン、千葉自然学校がそれぞれ主催している星空案内人養成講座の修了生らが10名参加し、それぞれにスキルアップを果たせたと思います。ええ。

でも、なんで八丈島で？と思われるかもしれません。まあ、単純に企画者の私が気に入っている島だから、というのが最大の理由なのですが、実はいま、東京島嶼部、それも伊豆諸島と呼ばれる島々の星空が熱いのです。篠原ともえさんもたびたび訪れている青ヶ島が有名ですが、大島、新島、三宅島、八丈島に分かれる各支庁でもそれぞれに、星空を観光資源として活かそうという動きが活発となっているのです。夜空の暗さを示す指標のひとつであるボートル・スケールで見ても、場所を選べばかなり良好な星空環境が残されていることが分かります。

この島々の中でも私たちが八丈島に注目するのは、羽田空港からわずか1時間のフライトでたどり着ける点。六本木天文クラブには、東京都心で働く女性たちが多く参加しているのが特徴なのですが、忙しい日常の中でも気軽に美しい星空とゆっくりした時間（、そしておいしい食事と温泉）を味わいにいける場所として、八丈島のポテンシャルは非常に高いものがあります。六本木天文クラブのように、なんとなく天文や宇宙に興味を持ち始めてきた方を対象とする活動の結果、次の一歩に進みたくなった人に対する提案のひとつとして、八丈島はありだな、と考えたわけです。

さあ、みんなでスキルアップ！

しかしながら、そうは言っても解決しないといけない課題もいろいろあります。島の変わりやすい天気にあった星空の楽しみ方をどう考えるか。八丈島の星空の味わい方をガイドできるエキスパートをどう増やしていくか。島の観光戦略に沿ったユニークな星空企画をどう考えて行くか。でも、よく考えてみると、どれも楽しそうな課題ばっかり。天プラの経験とネットワークを活かして、いろいろ考えて行きたいと思います。八丈島に興味がある方は、ぜひご連絡を！